



コンビニエンスストアのスイーツのコーナーに、お芋や栗のおいしそうな新作スイーツが並んでいます。また食べ過ぎちゃう、とわかっている、かわいいパッケージやいかにも魅力的な商品名に、つつい手が伸びてしまいます。食べ過ぎへの言い訳ではないのですが、『パケ買いしたくなる！ヒット商品のデザイン』(675 バ)や『スイーツ・パッケージ・デザイン』(675 ス)を見ると、企業の努力がわかって思わず手に取ってしまう理由が見えてきます。『ネーミング・ルールブック』(674 ネ)には、ネーミングコンセプトの設定の仕方から商標出願までネーミングに関する知識が満載されていて、ひとつの商品が産み出されるまでの経緯がわかり、私もちょっぴり商業科の勉強の仲間入りをしている気分になっています。

司書



芸術の秋、です

図書館のひとつ上のフロアに足を運ぶと、出迎えてくれる書道の大作に感心させられ、美術の斬新な写真の作品に驚き、音楽室からかすかに聞こえてくる楽器の音色に和まされます。芸術の秋です。今回は、芸術を学ぶ術を磨ける本を揃えてみました。

○末永幸歩『13歳からのアート思考「自分だけの答え」が見つかる』(704 ス)

この本を通して、「自分のものの見方」や「自分なりの答え」を生み出すというのはどういうことかを体験することができます。絵を見ることだけでなく、何かを考えるときに、この「アート思考」が役に立ちそうです。

○矢島峰月『梵字アートを楽しもう』(728 ヤ)

お墓や御朱印帳などに使われている「梵字」をアートとして楽しもう、という本です。本来は宗教的な決まり事や作法などがある梵字ですが、あまりそこは気にせず自由に表現してよいと、ハードルをさげてくれている一方、文字の持つ意味や梵字にまつわる知識なども掲載されています。

○佐々木涼子監修『バレエ・ギャラリー30』(769 ハ)

バレエってセリフが無いし難しそう、と敬遠していた方も、素敵なイラストたっぷりのこの本を見たらきっと本物のバレエが観たくなること間違いなしです。演目ごとのストーリーの説明や、登場人物の関係、美しい衣装を眺めているうちにときめいてきます。同じシリーズの『オペラギャラリー50』766 オもおすすめです。

○ジョエル・ベッカーマン、タイラー・グレイ『なぜ、あの「音」を聞くと買いたくなるのか』(675 ベ)

「音」とマーケティングの関係を解き明かした本です。CMソングなどの曲だけでなく、エンジン音やレストランでのお肉を焼く音まで、音をもたらすマーケティング効果について書かれています。芸術も極めればお金になる？

◇他にも芸術家を主人公とした小説などおすすめしたい本がたくさんあります。

秋の夜長は少しスマホを閉じて本を開いてみたら、新しい世界が見えるかもしれません。

★バーチャル日本博★

多様な「日本の美」を居ながらにして体験できるバーチャル日本博では、日本のあらゆる文化芸術を鑑賞することができます。「日本人と自然」というテーマの下、美術館や博物館だけでなく、歌舞伎や文楽などの公演を観たり、芸術品の修理の様子を垣間見たりすることができ、現在は東京ガールズコレクションの様子も配信されています。



★第33回 読書感想画中央コンクール 指定図書★

先月お伝えした「読書感想画コンクール」の指定図書が入りました。校内の締め切りは**12月16日**ですのでまだまだ間に合います。詳細は美術科の志村先生または司書までどうぞ。



○佐藤まどか『世界とキレル』(913 サ)

○まはら三桃『零から0へ』(913 マ)

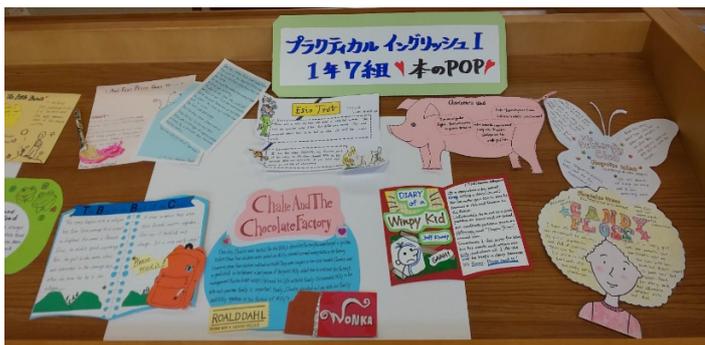
○ピート・ハウトマン『きみのいた森で』(933 ピ)

○千葉望『大切な人は今もそこにいる：ひびきあう賢治と東日本大震災』(369 チ)

○宮田律『武器ではなく命の水をおくりたい 中村哲医師の生き方』(333 ミ)

📖 洋書のPOP! 📖

英語科のお二人のK先生の授業「プラクティカル・イングリッシュI」で、1年7組の皆さんが取り組んだ「洋書のPOP」を図書館内に掲示しています。カラフルなものや立体的なもの、粋な紹介文のものなど、思わず本を読みたくてしまう素敵なPOPは見ているだけで嬉しくなります。複数の人が紹介している『Charlie and the Chocolate Factory』や『Diary of a Wimpy Kid』は、それぞれの個性を見比べるのも楽しいです。当館に所蔵がある本は近くに並べましたので、POPに魅かれた本があったらぜひ手に取ってみてください。



📖 想像力を働かせよう 📖

日々流れる凄惨なニュースに胸が痛みます。人々が様々な想いを抱えて生きているということを慮ることは容易ではありませんが、本を読むことで、少しは他人の気持ちが想像できるようになるような気がします。

今回は、ノンフィクションではなく、あくまでも作り話だけれども、だからこそ描かれた心の機微を感じられるような小説を紹介します。高校生の今、読んでほしい本ばかりです。貸し出し中の場合は予約を受け付けます。

○町田そのこ『52ヘルツのくじらたち』(913.6 マ)

児童虐待、介護問題、トランスジェンダー、DV、シングルマザー、言語障害、田舎の面倒な人間関係など、今どきの社会問題が、これでもかというくらいに詰め込まれた小説です。

孤独から抜け出して人とかかわって生きていく、という意味を考えさせられました。

○津村 記久子『つまらない住宅地のすべての家』(913.6 ツ)

この物語の登場人物の一人に、自暴自棄になって事件を起こそうとしたけれど、近所で起きる出来事に巻き込まれたことで思いとどまる青年がいます。平凡に見える人たちもいろいろな想いを抱えて生きていて、でも周りからは普通に見えるように生活しているという緊張感が作品から感じられます。

○風良ゆう『流浪の月』(913.6ナ)

さまざまな事情から家を出た9歳の少女がある大学生と出会い、ようやく自分の居場所を見つけたのに誘拐事件の被害者と加害者という関係にされてしまったところから始まる物語です。常識的な考えに収まらない価値観が世の中にあることを、この本が教えてくれました。

○遠藤周作『海と毒薬』(文庫913.6エ)

第二次世界大戦末期に実際に起きた、米国人の捕虜に生体解剖を施術するという事件に基づいて書かれた作品です。この本を10代の今読んで感じる思いは、きっと生涯折に触れて自分の倫理観を見つめなおすきっかけになるのではと思います。

○アキール・シャルマ『ファミリー・ライフ』(933シ)

インドからアメリカに夢を抱いて移住してきた家族を小学生の僕の視点から描いています。秀才の兄は両親の自慢の息子。誰もがうらやむような高校への入学も決まった矢先、ブールでの事故により植物状態となってしまう、家族の生活が変わってゆく、その中で感じる家族の重みや愛情に心が揺さぶられる作品です。

□ □ 横浜市立図書館から □ □

★講演会のお知らせ「コロナ禍に情報を見極める力」★

横浜市立図書館が主催する、第2回ヨコハマライブラリースクールは、ニュースパーク（日本新聞博物館）の尾高泉館長による「情報を見極める力 日刊新聞発祥の地から SNS 社会のジャーナリズムを考える」です。SNS 社会の中で、確かな情報を見極めるにはどうすればよいのかを考えるヒントを与えてくれるかもしれません。

11月27日(土) 午後2時～4時 Zoom 50名 / 会議室 20名

申し込みは10月27日(水) 午前9時半から

詳しいことはこちらからどうぞ → [ヨコハマライブラリースクール](#) 🔍



Y校アーカイブ vol. 5 「Y校時報・横浜商専時報」

図書館で大切に保管されている資料の中に、昭和28年3月16日発行の古い新聞がありました。どこのかしらと見てみると、〇〇新聞とある場所に「Y校時報」とあります。かつてY校ではこんなに本格的な新聞を作っていたのかと驚きました。ジブリ映画「コクリコ坂から」に、横浜の丘の上に建つ高校の「新聞部」が出てきます。映画の設定は昭和38年ということですが、SNSの無かった時代のこと、このような本格的な新聞づくりをどこでも行っていたのでしょうか。

縮小してしまったので見づらいかもかもしれませんが、「本校就職率100%」という記事の中の先生のコメントに昭和を感じました。「月給はパチンコなどに使わないで、女は嫁入りの準備に、男は家庭を持つ準備に今から貯金すること。」今だと訴えられそうです。「バックル新しく登場」という記事もありました。「Y字をバッジの形にし、黒字に左肩に誠、右下にYCUSS 金色で貫いてある」こんなバックル、今でも人気が出そうな気がします。

また、昭和3年にY校から新たに生まれた高等教育機関である「横浜商業専門学校(横浜市立大学の前身)」が作成した「横濱商専時報」も残されています。昭和16年7月9日に発行された新聞に掲載された横書きの広告には、右から書かれたものと左から書かれたものが混在していました。今も桜木町にある泉平の「いなすし」や「第七有隣堂」の文字は右から左へと書かれていますが、真ん中の「古本高価買入 弘陽堂書店」は左から右へと書かれています。読んでいる方は混乱しなかったのでしょうか。ちなみに大手の新聞社は、戦後になってから左からの表記に統一したようです。



発行所 新報社 印刷所 新報社 電話 〇六三三三

ノートブック特賣 二階 アルバム・サイン帖 有隣堂

希望を新に

第六十六期卒業式

學窓を後に各自の道へ

注目 新制初の五百余名

「希望を新に」の卒業式は、新制初の五百余名の卒業生を送り出す。...

人生の覇旅の第一歩

理想實現の準備を怠るな

校長 杉田 正人



人生の覇旅の第一歩は、理想實現の準備に在り。...

卒業生に贈る。...

卒業生に贈る。...

生徒會の行政 整理を怠るな

輝く出藍の譽れ

栄えある優等生二十三名

本校卒業生二十三年の優等生二十三名が、...

六級を吉田中学に移轉

28年度より實施と決る

本校は、28年度より六級を吉田中学に移轉し、...

六日制實施決定か

校内外 五日制支持が圧倒的

本校は、六日制實施決定か、校内外五日制支持が圧倒的。...

誠

師の言葉

誠、師の言葉。...

市立高校 授業料上げ

授業料は五十円増

市立高校、授業料は五十円増。...

本校就職率一〇〇%

就職指導部の努力を謝す

本校就職率一〇〇%、就職指導部の努力を謝す。...

祝御卒業

学帽・中折 各種子供帽子

祝御卒業、学帽・中折 各種子供帽子。...

赤字五万余圓の(硬)野球部

27年度決算會議終る

赤字五万余圓の(硬)野球部、27年度決算會議終る。...

祝御卒業

学帽・中折 各種子供帽子

祝御卒業、学帽・中折 各種子供帽子。...

川奈神 入部 学生割引 ¥60

近藤楽器店 祝御卒業 優待券・御用達の 祝御卒業

祝御卒業 各種子供帽子

祝御卒業 各種子供帽子

高等英文解説 参考英文法 社英作文

毎夜有難う御座います 学用品と事務用品は...

皆様の為の... 皆様に依る 皆様の来店

卒業アルバム製作 高倉寫真工藝社

